



## 〈古典〉をいかに受容し、自らの文学をものしたのか

編著

野田研一・後藤隆基・山田悠介

# 石牟礼道子と 〈古典〉の水脈

文学  
コーナーで  
お願いします!

## 他者の声が響く

執筆……………

- ▶赤坂憲雄
- ▶小峯和明
- ▶小池昌代
- ▶寺尾紗穂
- ▶荻久保和明
- ▶安田 登
- ▶志村昌司
- ▶笠井賢一
- ▶北條勝貴
- ▶樋口大祐
- ▶糸 汐里

日本文学・民俗学・歴史学・演劇学・  
環境文学を専門とする研究者  
詩・音楽・能楽・染織・演劇に携わる表現者14名が  
石牟礼道子の思想と文学にせまる。

どこから来て  
どこへ行くのか

「他者」の言葉Ⅱ〈古典〉は  
ほごぼり出た  
渦巻き

私たちは  
知りたかったのだ  
石牟礼道子のなかに  
流れ込み  
渦巻き

石牟礼道子の声の向こうに、  
多種多様な別の〈声〉、他者の〈声〉が重層している。  
そのように累積している他者の〈声〉が、  
その作品のなかから聞こえてくる。  
物語のかたちをして。

まさに、石牟礼文学とは他者を  
包摂・内包する文学であり、  
他者をめぐる想像力の世界なのである。



ISBN978-4-86766-008-9  
A5判・並製・306頁

定価:本体 2,800円(税別)

【新刊申込締切】 2023年05月08日(月)

【取次搬入予定】 2023年05月11日(木)

※注文扱(返条付・岡田了解)にて  
搬入いたします。フリーで返品受けます。  
逆送されたら、八木書店(文学通信・岡田)了解  
とお書き下さい。ご面倒をおかけいたします。

### 【ご注文について】

実際に手にとって見てみたいといった場合など、1冊でも構いません。遠慮なくご注文ください。  
また、本書についての問い合わせも歓迎です。

営業部・岡田 [電話 03-5939-9027]

【注文書】 FAX 03-5939-9094

メールでも承ります ●info@bungaku-report.com

問い合わせはお電話で ●03-5939-9027

取引取次●八木書店。八木書店を經由して、トーハン・日販・大阪屋栗田・日教販・中央社等へ搬入いたします。

●番線印

●冊数

新刊 文学通信

編著……………野田研一・後藤隆基・山田悠介

## 石牟礼道子と 〈古典〉の水脈

冊 ISBN978-4-86766-008-9 定価:本体2,800円(税別)

◎ご担当者

◎電話番号